科目ナンバー	ELP-2-113-ky		科目名	Engli	ish Writing	for Teachers		
教員名	藤枝 豊			開講年度学期	202	0年度後期	単位数	2
概要	本講義ではコミュニカティブな英語ライティング指導法を考案し、授業実践を行う。場面に応じた英文法 指導法を熟考し、それをライティング指導に応用した模擬授業を考案する。またペア・グループワークを 通じ、お互いの指導案や指導法を批評し、実際の教室現場を想定したライティング授業実践ができるよう にする。							
到達目標	中学校及び高等学校の外国語(英語)のライティングに関する目的や目標を理解することができる。コミュニケーションを想定した英作文指導を考え、ライティング指導に焦点を置いた指導案を作成し、実践することができる。またフィードバックや学習論に関する基礎を学び、ライティング教材をクラスメートと批評し合い、オリジナル教材を作成することができる。							
「共愛12の力」と								
識見		自律する力		コミュニケーションカ		III	問題に対応する力	
共生のための知	識	自己を理解する力	0	伝え合う力		0 5	↑析し、思考する	カ O
共生のための態	度	自己を抑制する力		協働する力		O #	 構想し、実行する	カ O
グローカル・マイ ンド		主体性	0	関係を構築する	る力	0	実践的スキル	0
教授法及び課題 フィードバック方 法	この はペアでラ 課題は全て	ディスカッションを中心 イティング指導法をデ 「目を通し、moodle! バックを個別に与えま	考え、実践を こ返却します	そ行います。				
アクティブラーニ			ラーニング			課題解決型		0
受講条件 前科目	^提 この講義は	な職科目のためのクラ 講義名の通り、英語 準備が必要となりま	ライティング	が指導法を学び、	、実践	する授業です	。読書課題をはし	
アセスメントポリシー及び評価方	ライティング ライティング	・レポート(30%) テキ グ授業案(20%) ライ グ実践指導(30%)ラ ルレポート(20%) ライ	'ティング実 イティング3	践を想定した授 <践(模擬授業1	業案 <i>0</i> Ⅰ5分)	D作成		
中学校学習指導要領解説外国語編・英語編(平成27年3月 文部科学省) 高等学校学習指導要領解説外国語編・英語編(平成27年5月 文部科学省) 卯城祐司(他)「英語で教える英文法:場面で導入、活動で理解」研究社								
白畑知彦「英語指導における効果的な誤り訂正:第二言語習得研究の見地から」大修館書店 鈴木渉「実践例で学ぶ第二言語習得研究に基づく英語指導」大修館書店 大関浩美(他)「フィードバック研究への招待:第二言語習得とフィードバック」くろしお出版 Christine P. Casanave「Journal writing in second language education」University of Michigan Pre ss								
内容・スケジュー	・ル							
1週目								
授業学修内容	中高ライティング指導について(概要)							
授業外学修内 容	テキスト読解課題				時間数 2)		
2週目								
授業学修内容	新指導要領で	求められる英語指導	[
授業外学修内 容	テキスト読解課題				時間数 3	}		
3週目							ı l	
授業学修内容	コミュニケーシ	ョンにつながる英文	去					
授業外学修内								

容	テキスト読解課題および実践案作成	時間数	3					
4週目								
授業学修内容	 場面を想定した英語ライティング及び英文法(中学授業実践:自己紹介文)							
授業外学修内 容	テキスト読解課題および実践案作成		3					
5週目								
授業学修内容	場面を想定した英語ライティング及び英文法(中学授業実践:依頼文)							
授業外学修内 容	テキスト読解課題および実践案作成		3					
6週目								
授業学修内容	場面を想定した英語ライティング及び英文法(中学授業実践:主張文)							
授業外学修内 容	テキスト読解課題および実践案作成		3					
7週目								
授業学修内容	場面を想定した英語ライティング及び英文法(高校授業実践:語り文)							
授業外学修内 容	テキスト読解課題および実践案作成	時間数	3					
8週目	8週目							
授業学修内容	場面を想定した英語ライティング及び英文法(高校授業実践:e-mail作成)	1						
授業外学修内 容	テキスト読解課題および実践案作成	時間数	3					
9週目	9週目							
授業学修内容	場面を想定した英語ライティング及び英文法(高校授業実践:プレゼンテーション原	稿)	1					
授業外学修内 容	テキスト読解課題および実践案作成	時間数	3					
10週目	O週目							
授業学修内容	ライティング授業案作成	T	1					
授業外学修内 容	テキスト読解課題および実践案作成	時間数	3					
11週目								
授業学修内容	ライティング授業案作成の読み合い(ピアフィードバック)							
授業外学修内容	テキスト読解課題および実践案作成	時間数	3					
12週目								
授業学修内容	ライティング指導実践(ペアやグループワークの実践)	1						
授業外学修内容	テキスト読解課題および実践案作成		3					
13週目								
授業学修内容	ライティング指導実践(自己プランの実践)	ı						
授業外学修内 容	テキスト読解課題および実践案作成		3					
14週目								
授業学修内容	ライティング指導実践(オリジナル教材を使った実践)	ı						
授業外学修内容	テキスト読解課題および実践案作成(教材調べ)		3					
15週目	15週目							
授業学修内容	ライティング指導のまとめ ライティング指導で求められるもの	ı						
授業外学修内 容	リフレクションレポート	時間数	3					
上記の授業外学	上記の授業外学修時間の合計 43							
その他に必要な自習時間 47								
<u> </u>								

Number	ELP-2-113-ky	Subject	English Writing for Teachers			
Name	藤枝 豊(Fujieda Yutaka)		Second semester for 2020	Credits	2	
utiine	This class focuses primarily on learning the way of teaching writing at the secondary school less. In this class, we will examine traditional approaches to (second language, L2) writing and try to suggest some alternative approaches to writing suitable for EFL context. The purpose of this class is to build the specialized knowledge of teaching writing and to shart tudents' thoughts and ideas of teaching writing. Students have to learn theory and practice of eaching writing and demonstrate a model lesson (sample teaching) in class.					